

坂下高校 賢・剛・優

デュアルシステム

4月13日(木)にデュアルシステム開講式を行いました。デュアルシステムとは学校での学びとともに企業と連携を図り年間を通して企業で実習できる体制を整えることで、自分の進路を考え、社会に必要な知識や技能、マナーを身に付け、将来の地域社会を担う職業人を育てる人材育成システムです。地域探究科には『進学・看護コース』『未来共生コース』『保育コース』『調理・製菓コース』の4コースがありますが『未来共生コース』在籍の2年生が地域の企業での実習に臨みます。出席していただいた方々から激励の言葉をいただき、これから始まる実習に向けて決意を新たにしました。



坂下中学校 超升先輩

対面式

4月14日(金)に対面式を行いました。1年生との対面式では、2・3年生が「ふるさと」を合唱披露しました。また、生徒会執行部の企画による全校レクリエーションでは、縦割り班で行い、2、3年生が1年生を引っ張り、全校で楽しむことができました。1年生代表の牧野准大さんは、新入生代表として「1年生43名と協力して『超升先輩』できるよう頑張ります。」と力強く語りました。また、この会の中で令和5年度の生徒会スローガンが可決され「磨く ～仲間を尊重し自分を成長させる坂中生～」に決定しました。仲間とともに力を合わせスローガン達成へ向けて、ひたむきに取り組む姿を期待します。



坂下小学校 ひとりだち

地域貢献事業

4月25日(火)に「地域貢献事業」を行い、6年生が参加しました。この事業は中津川建設協会青年部の主催で、子供たちに直接建設機械に触れさせ、建設作業を体験してもらうことで、建設業に興味をもってもらうことをねらいとして行いました。当日は地元の建設協会の方と一緒に芝張り作業を体験したり、ドローンや測量機械の説明を聞きトラックやショベルカーに乗りました。児童からは「建設業にも様々な仕事があることが分かった。」などの感想が聞かれました。



やさかこども園 かがやく瞳

交通安全教室

新年度が始まり1か月が経ちました。川上からのお友達や転園、入園して来たお友達と一緒に賑やかな毎日を過ごしています。晴れた日には散歩に出かけ、花を摘んだりして、春を感じています。未満児のお友達も少しずつ園の生活に慣れてきて、園庭の遊具で遊んだり、散歩をしたりしています。先日、4・5歳児に向けて、交通安全教室を行いました。交通指導員の方と一緒に、道を渡るときは必ず止まるという約束を覚えました。交通安全について学び自分で気を付けて行動できるようになるといいです。



《6月の主な行事》

日曜日	行事名	時間	場所
1	やさか統一あいさつ運動		(やさか地区)
8	いきいき元気教室	13:30~14:30	坂下公民館
11	クリーンキャンペーン		(各自治会)
21	行政・人権相談	13:00~15:00	坂下総合事務所第2庁舎
26	定例区長会	13:30~	坂下総合事務所第2庁舎
30	やさか地区農業委員会	9:30~	坂下総合事務所

慶弔のお知らせ

4月11日~5月10日の坂下総合事務所への届出分

●ご逝去 (敬称略)

- 吉村 節子 (82歳) 相沢
- 原 初一 (81歳) 松源地
- 加藤 妙子 (96歳) 新田
- 加藤 花子 (96歳) 高部一

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所
 電話 0573-75-2111
 FAX 0573-75-4704
 Mail sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp

人口と世帯数

(令和5年5月1日現在)

人口	4,112人(前月比4人減) 男1,994人、女2,118人
世帯数	1,670世帯(前月比3世帯増)

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日
燃えないごみ	6月7日(水)
資源・硬質ごみ	6月14日(水)
大型ごみ	6月16日(金)
有害ごみ	月の収集はありません

さかしたタイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした



第212号

やさかこども園が開園しました

4月6日(木)やさかこども園の開園式が挙行されました。多くの来賓の方を迎え、いつもと違う雰囲気緊張気味の年長児22名が参加し、「春が来たんだ♪」の歌を合唱しました。看板除幕式では、市長、園長と一緒に代表の園児たちが除幕をしました。地域の方たちに見守られてきた、歴史ある坂下保育園に幕を閉じ、やさかこども園として新しいスタートを切りました。これからも地域に根差す園として、やさか地区を担う子どもたちの育成に力を注いで行きたいです。地域の皆さまの応援をよろしくお願いいたします。



全日本スノーボード選手権優勝

やまむろのあ 山室 音逢さん(中津高等学校3年 樺の木)が、3月26日(日)長野県・高峰マウンテンパークで開催された、スノーボードの「第5回J S B A全日本ジュニアスノーボードテクニカル選手権 高校生女子の部」で優勝されました。優勝は、第3回大会に続く2回目となりました。山室さんはご両親がスノーボードをされており、小学3年生から始められ練習を続けてみえました。優勝、おめでとうございます。



マイナンバーカード出張申請サポートのご案内

7月13日(木)、坂下総合事務所に申請会場を開設します

中津川市では、市民の方を対象にマイナンバーカードの申請サポートを実施しています。マイナンバーカードの申請がお済みでない方は、ぜひ出張申請サポートをご利用ください。当日は予約制となっていますので、申請を希望される方は下記事項を確認しお申し込みください。

日時: 令和5年7月13日(木) 午前10時~午後3時40分
 場所: 坂下総合事務所

- ◆持ち物 ①マイナンバー通知カード ※1
- ②QRコード付き申請書(お持ちの方のみ)
- ③本人確認書類(Ⓐの書類1点またはⒷの書類2点の組み合わせ)
 Ⓐ現住所の記載がある顔写真付の身分証明書(運転免許証、身体障害者手帳など)
 Ⓑ健康保険証、介護保険証、福祉医療費受給者証、年金手帳、学生証など
- ④住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)
- ※1 ①を紛失された場合は、お手続きの際にお申し出ください。

☆顔写真は無料で撮影します。
 ☆マイナンバーカードをご自宅への郵送(簡易書留等)で受取る手続きができます。

- ◆申請申込は電話による予約制となりますので、希望される方は下記事項を確認しお申込みください。
 [申込期間] 令和5年7月7日(金)午後5時15分まで
 ※定員になり次第締め切らせていただきます。また、締め切り後の申し込みはキャンセル待ちとなります。
 ※必ず申請者本人が申請に来れる事。(15歳未満は保護者、成年被後見人は法定代理人の同伴をお願いします。)
 ※同一世帯(家族)であれば、一緒に申請できます。
 [申込先] 坂下総合事務所 ☎75-2111



学校等PTAの役員紹介

(敬称略)

やさかこども園保護者会役員

会長	古瀬 満広	〈相 沢〉
副会長	吉田 勝博	〈新 町〉
同	渡邊 康友	〈川 上〉
会計	原 優子	〈矢 渕〉
書記	吉村 真未	〈上 野〉
同	原 ゆかり	〈川 上〉
会計監査	荒井 修也	〈赤 田〉

坂下中学校PTA役員

会長	小芝 博紀	〈坂 下〉
副会長	馬籠 真理	〈山 口〉
同	亀山 健	〈坂 下〉
同	小縣 好美	〈川 上〉
家庭教育委員長	川下 千月	〈坂 下〉
書記	鈴木 菜穂	〈山 口〉
会計	上田 往男	〈川 上〉

●「やさか地区」特定健診のお知らせ

対象者…中津川市国民健康保険の方(要予約)

※詳細は対象者宛に発送された「特定健康診査のご案内」でご確認ください。

会 場	日にち	受付時間
坂下健康福祉会館	7月5日(水)	8:30~10:30
あおぞら	10月24日(火)	8:30~10:30

健診は 誰でもできる 健康づくりの 第一歩!

自分と家族のために…趣味
や余暇を楽しむために…年
に1度は体のチェックを!



●「やさか地区」がん検診日程(要予約)

会 場	日にち	受付時間	胃	大腸	前立腺	肝炎	子宮	乳
坂下健康福祉会館 あおぞら	6月14日(水)	8:30~11:00	○	○	○	○	○	○
坂下総合事務所 第2庁舎	9月2日(土)	8:30~11:00	○	○	○	○	○	○
	11月21日(火)	8:30~11:00	○	○	○	○	○	

★ 申込/問い合わせ 坂下健康福祉会館「あおぞら」 TEL70-1016

『元気アップ水中運動教室体験会』のお知らせ

9月より3か月間(毎週金曜日)水中運動教室を開催いたします。
教室開催前に、参加が不安な方に向けて、水中運動教室体験会を開催いたします。
見学のみでも参加可能です

対象者:65歳以上の市民の方で介護認定を受けていない方かつ①もしくは②に当てはまる方

- ① 初めて申し込みをされる方
- ② 過去に参加したことがあるが、体力低下がみられる方(要相談)

開催日:7月14日(金)9:15~11:00

場 所:かたらいの里

費 用:無料(別途運動浴槽利用料が必要。見学のみの方は不要。)

定 員:15名

要予約

申込期間:6月1日(木)~6月30日(金)

問合せ先:高齢支援課 66-1111(内線584)

坂下小学校PTA役員

会長	安江 拓哉	〈上 外〉
副会長	瀬瀬 名奈	〈上 野〉
副会長兼 家庭教育委員長	服部 政志	〈新 田〉
会計	小縣 ひろみ	〈島 平一〉
広報委員長	井 京子	〈矢 渕〉
厚生委員長	太田 英和	〈上 鐘一〉

消防団員を募集しています

中津川市消防団坂下分団では消防団員を募集しています。
地域を一緒に守ることができる方をお待ちしています。

問合せ先:坂下総合事務所 TEL75-2111

郷土文化財紹介

〈賤母発電所のこと 2 産業遺産〉

発電所構内には横軸でつながれた水車と発電機が3組並んでいます。運転開始から3年後の1922(大正11)年、使用水量に余りがあることから、一番南側に縦軸の水車と発電機が増設されました。これにより合計の出力は14,700Kwとなりました。このため坂下から見ると建屋の右端が少し食い違って見えます。

大正期は水力発電技術の変革期で、水車と発電機のつなぎ方が横軸から縦軸に置き換わりつつありました。この後次々に建設される大桑・須原・読書・大井などの発電所は全て縦軸となります。縦軸の利点は、水車の位置を放流水位近くまで下げることによって有効落差を大きくとれることです。洪水時の浸水に備えて発電機は安全な高い位置に設置できます。賤母の場合横軸だったので洪水時の浸水を避けるため水車と発電機は高いところに置きました。このため放流水は床下から出て、本川に滝のように流れ出ているのが見えます。増設した縦軸の水車は有効落差が3.3m増えています。同形式の八百津発電所では後に放水口発電所を増設して未利用落差の有効利用を図りました。

建設当時は折悪しく第1次世界大戦の最中で、スウェーデンのボーピング社に水車を発注していたが、到着が遅れ無事着くか危ぶまれていました。理由は金属材料の高騰と入手難、輸送船の潜水艦攻撃でした。不足する銅は先に送り届けていました。一時は国産化も検討したが、漸く到着した時には関係者を喜ばせたといえます。

時は移り1974(昭和49)年、老朽化した賤母発電所の施設設備は全面改修されました。この時に、初代の水車一組が坂下町に寄贈され、花の湖畔に移設展示されました。水車の形式は横軸二輪単流渦巻双子フランシス水車で、能力は落差46.36m、使用水量毎秒13.2立方、毎分回転数360回、最大出力5,100kWでした。双子のうち片方のカバーを外してあり、中のランナーとガイドバーンなどの構造が見えるようになっていました。片方のカバーには表面に

VERKSTANDEN KRISTINEHAMN SWEDEN BOVING Co. LTD
LONDON No 1195 AD1917

と鑄出してありました。

ところが、2008(平成20)年、北京オリンピックの少し前にこの由緒ある水車は突然姿を消しました。廃棄された経緯は霧の中だが、スクラップとなったことは極めて惜しい出来事でした。産業遺産に対する行政並びに民間の方々に、こうした産業遺産の重要性について認識を高めて頂くことが今必要だと強く思います。

郷土文化財保存会会員

たくち のりいち
田口 憲一



↑現在の賤母発電所



↑増設した縦軸の発電機



↑改修後の水車と発電機(右端)



↑花の湖畔に展示された水車↓



毎月第3日曜日は「家庭の日」

中津川市青少年健全育成推進市民会議



6月 18日 ・いつも通る この道の あぶないところは どこだろう